

えがお

2023

2

VOL. 71

観音寺市社会福祉協議会情報紙

ボランティアスクール



絵手紙体験



音楽療法



あみちゃん



しょくん

- ボランティアスクール
- 子育てセミナー
- 終活セミナー
- フォローアップセミナー
- 地域サロン
- 出前福祉教室

- 2 レクリエーション用具貸出
- 2 民生委員・児童委員
- 3 ファミリー・サポート・センター
- 3 災害ボランティア
- 4 観音寺福祉総合相談センター
- 5 介護職員養成講座
- 5 介護事業紹介
- 6 ふれあい・いきいきサロン
- 7 お知らせ
- 8 赤い羽根共同募金
- 9



この情報紙は共同募金の助成により年4回(5・7・10・2月)発行しています。

ボランティアスクール

参加費無料



親子Deワークショップ

ヒノキで作るおひなさま（木工クラフト）

～身边な自然を守るためにできること「木育」親子で楽しく学ぶ～

香川県産のヒノキを使った木工クラフト体験です。

自分でつくる楽しさと一緒に体感して木に学び、
木と生きる取り組みを考えましょう。

日 時 2月19日(日)午前10時～午前11時30分

場 所 市社会福祉センター2階第3会議室

定 員 20組程度 (小学3年生以下は保護者の同伴が必要です)

※2月15日(水)までにお申し込みください。

※親子以外でもお申し込みできます。

木・森林・環境について、わかりやすく楽しくお伝えします。



講師 青木 節子 氏
1級 家具製作技能士
木育インストラクター

【申込先】総務課 ☎ 25-7708

レッツエンジョイ! 子育てセミナー

アンガーマネジメント講座

～怒りと上手に付き合おう～

「ウチの子、かわいい！」でも、育児中はついイライラしてしまい、ストレスフルなこともたくさん起こります。

自分の怒りと向き合って、上手にコントロールする方法を身につけましょう。

日 時 2月25日(土)午前10時～午前11時30分

場 所 市社会福祉センター2階第3会議室

定 員 20人

※2月22日(水)までにお申し込みください。



講師 谷川 由紀 氏
(アンガーマネジメント
コンサルタント)

アンガーマネジメントに出会い、上手にマネジメントする技術を身に付けたことで、コミュニケーションが円滑になり、とても生きやすくなりました。

心身の健康と、より豊かな人生を手に入れるために、沢山の方にアンガーマネジメントを知りたいと思っています。

【申込先】総務課 ☎ 25-7708

どなたでも参加できます。託児が必要な方は、お申込の際にお伝えください。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、
行事が中止・延期となる場合があります。



公益社団法人 観音寺法人会 巡回講演会

フリークリエイター・事業創造大学院大学 客員教授

いとう さとこ

伊藤聰子 講演会

ポストコロナで求められる女性の力

日時 2023年2月22日(水)

14:00～15:30 (開場 13:30)

場所 ハイスタッフホール
(観音寺市民会館) 大ホール

観音寺市観音寺町甲1186-2 TEL.0875-23-3939



講師プロフィール

大学在学中よりキャスターとして活動を開始し、多くの情報・報道番組に出演。2002年にNYフォーダム大学留学。帰国後は、JICAを通じて国際貢献の現場を視察し、パングラデシュ、インド、インドネシア、ベトナムなどにおいて、ビジネスによる社会課題解決のアプローチを取り。日本の地域においても、東京との格差や地域課題の解決にはビジネスの視点が不可欠だと捉え、事業創造大学院大学にて経営管理修士(MBA)を取得。2010年、同大学の客員教授に就任。数多くの企業や経営者を取り組んでおり、地方創生や企業経営などをテーマに幅広く活動している。地方創生、エネルギー、地球温暖化対策などについて、国の委員会の議論にも参加。企業の社外役員も務める。

どなたでもご聴講いただけます | 入場無料 定員500名 | 定員になり次第締切とさせていただきます

お問い合わせ・お申込み

公益社団法人 観音寺法人会 TEL.0875-25-7621
観音寺市坂本町一丁目1番25号(観音寺商工会議所内)

お申込み方法 お名前・ご住所・電話番号をご記入の上、FAXまたは電話にてお申込みください。

主催：公益社団法人 観音寺法人会

共催：一般社団法人 香川県法人会連合会

観音寺市権利擁護センター

終活セミナーを開催します

「終活と成年後見制度について」

～自分を見つめ、今よりよく自分らしく生きよう～

観音寺市権利擁護センターでは、成年後見制度とそれを取りまく活動について知ってもらうため、終活セミナーを開催します。

成年後見制度は本人の権利を守るために重要な制度です。また、「終活」は、残された家族や周囲の人の負担を軽くすることも目的の一つですが、それだけでなく自分自身のために行う前向きな活動です。自分らしくどう生きるかを考えるきっかけづくりにしませんか？

- 【日 時】 令和5年2月22日(水) 午後2時～午後3時30分
- 【場 所】 観音寺市立中央図書館2階 多目的ホール
- 【講 師】 秋月 智美 弁護士
- 【受付期間】 2月20日（月）まで
- 【申込先】 在宅福祉課 ☎25-7752

参加費無料！
どなたでも参加
できます。



観音寺ファミリー・サポート・センター フォローアップセミナー

参加費無料



笑って笑って元気百倍！ 春の笑い「ヨガ体験」



「笑いヨガ」は笑う動作をする健康体操です。健康効果を確実に実感できて、何より楽しい！普段着で気軽にご参加いただけます。
「笑う門には福来る」。たくさん笑って健やかな春を迎えましょう。

日 時 3月4日(土) 午前10時～午前11時30分

場 所 市社会福祉センター2階第3会議室

定 員 先着25人

申込締切 2月27日(月)まで

※託児を希望される場合は申込時にお伝えください。



講師 三木 佐和子 氏
(笑いヨガティーチャー)

申し込み・問い合わせ先

総務課 ☎25-7773

令和5年度 地域サロン募集

幅広い世代の方が交流し、きずなを深め、支え合って暮らしていく地域づくりを目的とする事業です。

三世代交流を原則として、地域住民が自由に参加できる地域サロン活動を実施する自治会に助成をしています。

1 助成対象団体

- ・自治会会員が主体になって、地域サロン活動に積極的に取り組む自治会
- ・単独の自治会を原則とするが、活動を複数の自治会で行う場合
- ・複数年継続する団体

2 助成対象活動

- ・三世代交流を通して、自治会の活性化を推進する地域づくり活動
- ・自治会館、集会場、広場等、地域の人たちが集まる場所での活動



クリスマス会

3 助成の対象経費及び助成額

- ・地域サロン活動に必要と認める経費

助成金の限度額	8万円	(例) 助成申請額が8万円であれば、 10万円以上の事業(決算額)を実施
助成の補助率	助成対象経費の5分の4以内	

- ・助成金の交付について
事業実施後、提出された実績報告書を基に交付
概算請求書により、事業実施前でも請求可能



もちつき

4 助成申請期限

令和5年10月31日(火) (事業実施は、年度末まで)

5 その他

申請は1年度に1回のみ

助成を希望する団体は、審査会がありますので事業実施2か月前までに申請してください。
令和5年度の事業については、令和5年2月から受け付けます。
申請書類は、総務課へ提出してください。ホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ先 総務課 ☎ 25-7773

ひとりを守る みんなを守る
BIKEN

BIKENグループ
-販財團法人 阪大微生物病研究会
観音寺研究所
〒768-0061 香川県観音寺市八幡町二丁目9番41号

株式会社BIKEN
瀬戸事業所/本社
〒768-0065 香川県観音寺市瀬戸町四丁目1番70号

地域と歩む 新たな未来
觀音寺信用金庫



くわんしん みらいちゃん

観音寺市観音寺町甲3377番地の3 TEL 0875(25)2181 <http://www.kanshin.co.jp>

かんしんキャッシュカードの当金庫ATMでの入出金手数料は、土・日・祝日も無料



出前福祉教室

～福祉ってなんだろう～



障害のある人や高齢者など、さまざまな人が暮らしている地域における福祉への理解を深め、豊かな人間性を育むことを目的に出前福祉教室を実施しています。

高齢者や視覚障害の擬似体験、また車いす体験等を通じて、身体状況の理解や日常生活の中でできるお手伝いの方法などを子どもたちへ伝えています。



アイマスク ガイドヘルプ体験

体験用物品の貸し出しも行っています。
お気軽にお問い合わせください。

車いす体験



高齢者擬似体験

【問い合わせ先】総務課 電話25-7708

イベント用品やレクリエーション用具を貸し出します

地域のみなさんが実施するふれあい・いきいきサロンやイベントをより楽しく行うために、イベント用品やレクリエーション用具を無料で貸し出しています。

利用条件

- 1 営利を目的とした活動や個人的使用にはご利用いただけません。
- 2 原則として観音寺市民が対象です。
- 3 事前に予約が必要です。先着順に受け付けます。
- 4 総務課に借用書を提出して下さい。



輪投げセット



低床型玉入れセット

利用できる用品

レクリエーション用具

輪投げセット(大・小)	ゴルフセット	低床型玉入れセット	友達ボウリング
福笑いセット(大・小)	すごろくセット	けん玉・こま	だるま落とし

楽器

カスタネット	すず	タンバリン	ハンドベル
--------	----	-------	-------

卓上ゲーム

かるた	オセロゲーム	ジエンガ	将棋・将棋盤
トランプ	花札	めんこ	お手玉

申し込み・問い合わせ先 総務課 25-7773



民生委員・児童委員、主任児童委員、福祉委員の一斉改選



令和4年12月1日に、民生委員・児童委員および主任児童委員の一斉改選がありました。民生委員・児童委員は、自らも地域において、住民の生活上の相談に応じ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たしています。同じく福祉委員も改選され、新しい民生委員・児童委員と一緒に地域のために活動します。

任期 令和4年12月1日～令和7年11月30日

担当地区の民生委員・児童委員の氏名は、総務課にお問い合わせください。

総務課 ☎ 25-7773

民生委員・児童委員、福祉委員は、守秘義務があります。困ったことや分からることは、お気軽におたずねください。

福祉委員

【主な活動】

高齢者、障害者(児)、子育て世帯などで困っている人の情報を民生委員・児童委員に知らせたり、民生委員・児童委員との情報交換など

【具体的な活動】

一人暮らし高齢者の安否確認やふれあい・いきいきサロンのスタッフとして協力したり、各種研修会に参加し、福祉サービス等の情報を得るなど

民生委員・児童委員

【主な活動】

高齢者、障害者(児)、子育て世帯などの相談、訪問、見守りや関係機関とのつなぎ役

【主任児童委員の主な活動】

子どもの問題、子育ての環境を良くする活動や関係機関のつなぎ役

【具体的な活動】

一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者および高齢者世帯の実態調査
一人暮らし高齢者の安否確認
赤ちゃん訪問

救急医療情報「きずなカード」

一人暮らし高齢者、高齢者世帯などに、いざというための医療情報を記載できる「きずなカード」を配っています。担当地区の民生委員・児童委員におたずねください。



観音寺市ファミリー・サポート・センター

第18回まかせて会員養成講座を開催しました



講座の内容

- ✿ 子どもの栄養と食生活
- ✿ 心の発達と保育者の関わり
- ✿ 発達障害の理解と家族への支援
- ✿ 保育の心
- ✿ 子どもの世話・遊び
- ✿ 子どもの身体の発育と病気
- ✿ 小児看護の基礎知識
- ✿ AEDと心肺蘇生法
- ✿ 子どものケガ～予防・応急処置

ファミリー・サポート・センターは、「子育ての援助を受けたい人」と「行いたい人」が会員となり、子育てについて助け合う会員組織です。

子育てと仕事の両立をお手伝いする「まかせて会員」に登録するには「まかせて会員養成講座」を受講する必要があります。

子育て支援に関心がある方、子育ての経験を地域のために生かしたい方は、ぜひ受講して会員登録をお願いします。すべての講座を受講していただくと、登録できます。

地域において、育児の援助を行いたい人をお待ちしています。



あなたも
まかせて会員に
なりませんか？

次回は、令和5年6月に開講予定です。



申し込み・問い合わせ



観音寺ファミリー・サポート・センター ☎ 25-7708

「教えて！災害ボランティア！」part2

災害が起きるとよく耳にする言葉「災害ボランティア」。その災害ボランティアについて、毎号少しづつご紹介します。

被災地へ行く前に準備しなければならないことは？

1 正確な情報の収集

災害が発生したら、被災地の状況を確認することが重要です。

求められるニーズやボランティア受付の時期は災害や被災地によって異なりますので、ボランティア活動を支援・推進している全国社会福祉協議会などのSNSやウェブサイトで最新の情報を必ず確認してください。

2 持ち物の準備・チェック

災害の種類や活動時期によって活動時に必要な服装が違います。状況に合わせて服装や持ち物を準備しましょう。

3 食事や宿泊先、往復の交通手段の確保

災害が発生して間もない被災地で、物資の少ない現地での調達はできないことが多い、事前に「宿泊場所や服装・食料などの持ち物」を備えて自己完結で被災地に入りましょう。

4 ボランティア活動保険の加入

ボランティア活動中の事故に備えた保険に加入すること。保険加入には社会福祉協議会への登録が必要となりますので、お住まいの地域の社会福祉協議会で出発の前日までに加入してください。

服装や持ち物の一例



- 帽子、ヘルメット
- 車手やゴム手袋
- 長袖・長ズボン
- 食べ物・飲み物
- マスク
- タオル
- 着替え
- 常備薬、目薬 など

さて、次号では実際に災害ボランティアセンターがどのような流れで活動するのかご紹介します。

観音寺福祉総合相談センター ～福祉に関する相談のワンストップサービス～

観音寺福祉総合相談センターでは、さまざまな福祉に関する相談をご本人、ご家族、近所の方や民生委員・児童委員などの関係団体から受け付けています。困りごとを抱える方が自分らしく住み慣れた地域で生活できるよう福祉サービスに関するアドバイスや行政などの関係機関と連携します。

仕事のこと

お金のこと

生活の困りごと

福祉サービスに関すること

- ◆ずっと働いていないから、就職が不安 ◆なかなか仕事が見つからない ◆仕事が長続きしない
- ◆税金、公共料金、家賃などの滞納がある ◆借金がある ◆食べるものや生活費がない
- ◆家族のことで悩んでいる ◆今後の生活に不安がある ◆どんなサービスがあるのかわからない
- ◆生活のしづらさに関する相談

生活困窮者自立支援事業、地域生活支援センターえがお、おもいやりネットワーク事業など関係機関と連携しながら一緒に考えていきます。

観音寺福祉総合相談センター(観音寺市社会福祉協議会内) ☎ 25-7752



介護職員 養成講座

【介護職員初任者研修課程】を開講しました。



◆9月5日(月)から10月13日(木)までの23日間、130時間をかけて介護の基礎を学ぶ講座を開講しました。年齢も経験もさまざまな受講生の皆さんのが、目標に向かって、切磋琢磨しながらたくさんの知識と自信を身につけました。全員修了することができ、受講後はそれぞれ自分に合った働き方をしています。



演習風景

感染予防のためにアイガードとマスクを2枚着用し、消毒も徹底して行いました。

観音寺市社会福祉協議会の介護事業

◆市社協では、居宅介護支援事業所と訪問介護事業所を運営し、高齢者や障害者の支援をしています。

居宅介護支援事業所

☎ 57-5135

＼ケアマネジャー／

居宅介護支援事業

私たちが介護サービス計画（ケアプラン）を作成します。6名のケアマネジャーが、チーム一丸となって笑顔で対応いたします。一緒に働いてくれる仲間を募集中です。



訪問介護事業所

☎ 57-6016

- ・訪問介護事業
- ・障害福祉サービス事業
- ・介護予防訪問事業
- ・地域生活支援事業

＼ホームヘルパー／

私たちが訪問して、ケアプランに沿った支援をします。笑顔で頑張る私たちと一緒に働いてもらえる仲間を大・大・大募集中です。





ふれあい・いきいきサロン紹介



シリーズ 61

ふれあい・いきいきサロンは、高齢者の介護予防やひきこもり防止を目的としています。



観音寺

常次あじさい

代表 齋藤 久美

随分前、介護予防サポーター講習受講者が集まり「栗井高齢者見守りあじさい会」を作り活動を始めました。その中の一つが各地区にお年寄りが気軽に集まる場所を作る目的でした。7年前、常次でも手探りで始めたのが今の常次あじさいです。毎月5日9時から会場に集まり簡単な体操とおしゃべりを楽しんでいます。挨拶をしながらみんなで準備。お湯が沸くとお茶を入れて茶話会。話がひと段落したところで体操です。体操は会長さんが参加者に合わせて楽しくしてくれ、いつも30分は休みを動かします。すつきりしていい気持ちです。その後はまた

おしゃべり。11時になるとみんなで片付けて解散です。

また、みんなで相談して、お食なども取り入れています。

コロナ禍の今も毎月開いています。誰でも気軽に集まる場所として無理せず長く続けていたらと思っています。

大野原

こすもすの会

代表 川崎 キヌ子

私たち「こすもすの会」は、ハンディがありながらも皆さん助け合って活動しています。

活動場所は、大野原いきいきセンター内の相談室で、室内に水道があり、机やいすも使いやすく絵手紙を書くにはとてもいい環境です。早く来た人から机やいすを出し、最後は全員で片付けます。今は、コロナ対策としてのマスクは欠かせないつも着用しています。

皆で「何を書く?」と相談しながらやっているので、育てた花や野菜、果物を持ってきて「絵のモチーフに」と配ってくれたり、おしゃべりに花を咲かせたりと和気あいあいとした会になっています。出来上がった作品は大野原文化祭に出展しました。また、講師の先生が年3回

来てくださるので、皆さんいつも以上に張り切ります。

絵手紙は、認知症にいい薬だと言われていますので、いつまでも活動を続けていきたいと思っています。

ラジオ体操は、からだ全体に良いので皆さん風邪もひかず、健康を保っていると思います。

「継続は力なり」の言葉どおり、仲間と楽しく元気で続けることが地域の活性化につながるのではないのでしょうか。もう若くないのだからなんて言わせない、いい年齢の重ね方を目指しましょう。

豊浜
南陽いきいき体操クラブ

代表 細川 瞳子

私達の体操クラブは、平成28年4月から1年を通して土曜日、日曜日、祝日を除き行っております。最初は女性数人で始め、公民館前広場で朝のすがすがしい空気をいっぱい吸って、一日の元気の源を受けて続けていくうちに、男性にも声をかけ、また通りすがりの他の自治会の方にも「一緒にやりませんか」とお誘いしました。



第17回 観音寺市社会福祉大会 中止のお知らせ

令和5年2月18日(土)に予定していた第17回観音寺市社会福祉大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止します。

悩みごと・心配ごと 気軽にご相談ください

●「法律相談」

※弁護士が法律問題についての相談に応じます

【場所】 観音寺市社会福祉センター

【日時】 第2・4火曜日 午前10時～午後3時
一人30分

【人数】 各8名

【受付】 毎月1日午前9時から当月分の
予約を受け付けています。

【申込】 総務課 ☎ 25-7773 / 25-7708

●「心配ごと相談」

※民生委員・児童委員が心配ごとの相談に応じます

【場所】 観音寺市社会福祉センター

【日時】 第1・3火曜日 午後1時～3時

【場所】 大野原いきいきセンター

【日時】 第1・3木曜日 午前10時～12時

【場所】 豊浜福祉会館

【日時】 第1・3火曜日 午前10時～12時

民生委員・児童委員は地域の皆様の相談相手です。
皆様の心配ごとなどを解決するために専門機関や福祉サービスをご紹介します。また、行政とのパイプ役や調整役を務めます。



民生委員・児童委員は守秘義務があります。
相談を受けた内容は秘密を守ります。個人情報に配慮した支援活動を行います。

講座情報等メール配信サービス



登録用QRコード

- ①左記のバーコードを読み取るか、直接下記のメールアドレスへ空メールを送ってください。
 - ②「受付完了」メールが届きます。
 - ③メール本文のURLをクリック。
 - ④次に情報の登録を行ってください。
 - ⑤登録完了です。
- メールアドレス kansyakyo.karamail@yb74.asp.cuenote.jp

登録ヘルパーさん大募集!

- ・介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）以上の資格を持っている方
- ・普通自動車免許（AT限定可）を持っている方
- ・土・日曜日、祝日働ける方大歓迎
- ・賃金

生活援助1時間あたり1,100円～
身体介護1時間あたり1,470円～
各種手当あり



【問い合わせ先】

総務課 ☎ 25-7773

チャイルドシートやジュニアシート ご寄付ありがとうございました。

9月1日から12月31日までに次の方からご寄付いただきました。

富松 尚央 様＝八幡町

高橋 行夫 様＝豊浜町

石井 慶子 様＝本大町



この他5名の方からご寄付をいただきました。
ご寄付いただいたチャイルドシート・ジュニアシートは、希望者に貸し出します。

☎ 0120-012031

観音寺市植田町45-2
営業時間 12:00～5:00
年中無休



皆さまの温かいお気持ち、ありがとうございました

赤い羽根共同募金



共同募金報告

(令和4年10月1日～12月31日)

自治会、法人、学校などから寄せられた募金は、香川県共同募金会にて集計された後、令和5年度に観音寺市内の地域福祉活動を行うボランティア団体等に助成されます。

共同募金額内訳		(単位:円)
戸別募金	10,721,200	
法人募金	2,511,500	
職域募金	955,500	
学校募金	638,741	
街頭募金	387,569	
個人募金	308,000	
その他の募金	216,602	
合 計	15,739,112	

歳末募金額内訳		(単位:円)
戸別募金	1,205,760	
街頭募金	232,999	
学校募金	256,258	
個人募金	100,000	
団体募金	120,903	
募金箱	11,493	
合 計	1,927,413	

助成先内訳		(単位:円)
地域福祉活動	1,201,660	
障がい者(児)施設	546,000	
児童福祉施設	51,000	
その他の施設	297,000	
合 計	2,095,660	

学校募金

市内保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等の子どもたちが赤い羽根やワッペンなどで協力してくれました。

また、12月には子どもたちが家庭に持ち帰っていたドラえもん募金箱を地域歳末たすけあい募金としていただきました。



街頭募金

10月の街頭募金では民生委員・児童委員、自治会長、市関係者が市内13か所のスーパーマーケットの店頭に立ちました。

また、12月には観音寺市ボランティア連絡協議会の協力で、市内11か所のスーパーマーケットで街頭募金を実施しました。買い物客は足を止め、募金に協力してくれました。



広告募集中

- 各ページの下段に掲載します。
- 縦5cm×横4cm
→ **5,000円**
- 縦5cm×横8cm
→ **10,000円**
- 縦5cm×横12cm
→ **15,000円**

大きさやデザインなど、ご相談に応じます。

詳しくは、事務局までお気軽にご連絡ください。

お問い合わせは事務局まで



社会福祉法人
観音寺市社会福祉協議会

〒768-0067

観音寺市坂本町一丁目1番6号 観音寺市社会福祉センター

E-mail:kansyakyo@diary.ocn.ne.jp

<http://www.kansyakyo-egao.jp>

- 企画／発行 社会福祉法人 観音寺市社会福祉協議会
- 印刷 (株)三和



「えがお」へのご意見・ご感想もお待ちしております。
次号は令和5年5月1日発行予定です。